



座談会

英語 de 人事®

待望の『英語 de 人事®』がついに発刊された。

英語や英会話の本はたくさんあるが、人事に焦点を当てた英語の本というの
は見かけない。

著者のお2人に刊行への思いを語ってもらった。



(座談会は Zoom で実施)

早稲田大学 政治経済学術院 教授
トランスナショナル HRM 研究所 所長

白木三秀さん

グラマシーエンゲージメントグループ株式会社 代表取締役

ブライアン・シャーマンさん

〈司会〉 日外協 業務部 主幹

中野裕道

こんな時だからこそ必要な1冊

中野 『英語 de 人事®』が今年の4月に発刊されました。人事についての基本的な知識と事例が英語と日本語で書かれています。

白木 コロナ禍で海外出張さえままならないのに英語の本をなぜ、と思われるかもしれませんが。でも、こんな時だからこそ必要な1冊だと思っています。海外赴任もストップしローテーションが滞る一方で、企業としてはそれでもオペレーションを回さないといけない。海外とのコミュニケーションをこれまで以上に密にしないとやっていけなくなりました。ローカルの社員を巻き込んで、Zoomなどのツールを使って英語でミーティングを行うことも日常的になっています。

シャーマン 日本本社の人材部門の人たちも、日本で日本人社員と接するだけでなく、海外拠点の日本人駐在員と、さらには現地従業員とやりとりしなければなりません。ある時は日本語で、ある時は英語で、両方を柔軟に使いこなすことが求められています。

白木 この本の特色は、グローバル人事についての理念・概念と、英語でどのように表現するかという実践的なスキルの双方を同時に習得できることです。

シャーマン 本書の目的は英語ではありません。英語で人事をやれるようになることなのです。

日本語と英語で解説・事例紹介

中野 この本は2つのセクションで構成されています。

シャーマン セクションIはグローバル人事の基本的な理念と概念に焦点を当てています。人的資源管理の価値創出、採用とエンプロイヤー・ブランディング、パフォーマンス・マネジメント評価、タレント・マネジメント、報酬と福利厚生、エンプロイヤー・リレーションズと労使関係、グローバル本社における人事部の活動など10のチャプターから成り立っていて、それぞれ重要なポイントについて日本語と英語で解説しています。さらに、日本人派遣者が実際に経験した事例も掲載しました。

白木 日外協の『海外派遣者ハンドブック』